

いなづま

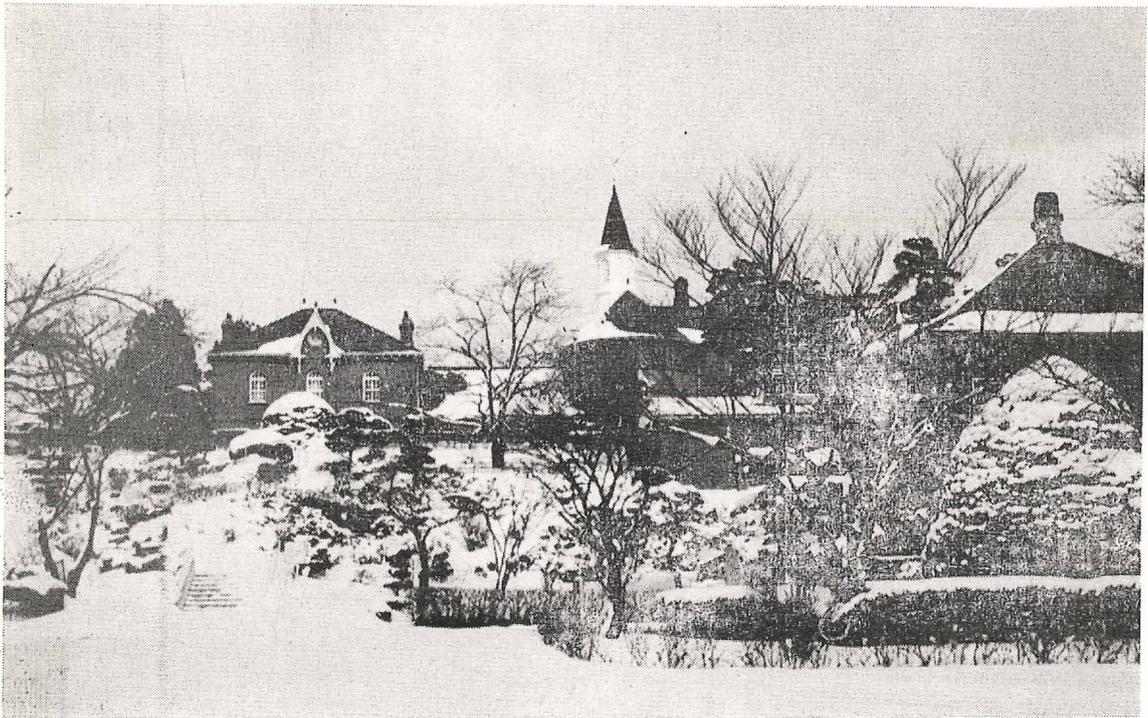
一寛寺小字題

発行所 函館地方電気工事協同組合

編集総務部

住所 函館市日乃出町7番22号

印刷所 有限会社 豊国堂印刷



雪のトラピスチヌ修道院 (函館市上湯川町)

電力を安全に有効に



北海道電力(株)函館支店

支店長 村岸嘉幸

昨年の経済動向は、政府の懸命な景気浮揚策により回復基調でスタートしましたが、後半に入って、設備投資・個人消費ともに低迷し、中だるみ状態に終りました。

今年は、その後をうけて本だるみ状態が懸念されますが、政府や関係筋の努力により、安定成長への道が開かれるよう期待されるのであります。

近年、屋内配線工事の受注難から企業間競争が激しく、ダンピングを惹起していると聞きますが、長期低成長下における業界の健全な発展を想うとき、一沫の不安を覚えます。この不況をいかに乗り切るかは、各業界の共通の悩みであります。今や、個々の企業それぞれが、原点に立ち帰って経営姿勢の見直しを行なう必要に迫まられているのではないのでしょうか。

さてエネルギー需要は、低成長時代なりに、年々増加しておりますが、最も依存度の高い電力の安定供給は、私ども電気事業者に課せられた責務であり、この責務を果たすため今年も、伊達火力をはじめとする電源開発の推進に力を注ぐと共に、省エネルギー理念に沿って、電力の有効利用を消費者の皆様にお願ひし、ご協力を得たいと考えています。

皆さまには、常々「適正配線」の推進に特段のご配慮をいただいておりますが、さらに安全で無駄のない電気の使用をモットーに、こまめに点滅できる配線をおすすめ願います。

最後に、貴業界各位の益々のご発展をお祈りすると共に、電気事業者と需要者の間の潤滑油的役割としてご支援いただければ幸甚に存ずる次第でございます。

新年のあいさつ



理事長 大倉伸夫

一九七七年の厳しい年頭に当り謹んでお慶びを申し上げます。

建設業、特に電気工事業をとりまく環境は全く混沌を続けている中で、新年を迎えた訳でございます。

新内閣の誕生をみたとは云え、尙当分景気の回復の見込みはたゞないと云うのが実情です。特に昨年末には関連業界の中にも数多くの倒産があり、話題になりました。然し、当組合の皆様方には、直接間接の被害にも負けず尚励んで居られる事は、常に皆様が、その堅実な経営の向上に日夜努力して居られる賜であり、心から敬意を表するものであります。

しかし、景気の回復の見込みが以上に、仕事に対する考え方や、またやり方を変えてゆかなければならぬ時が来ているのであり、我々の土俵の変化わざをもって、これを防がなければ負けになって了うでしょう。過去に幾度も申してきた事ですが、仕事さえやっ

てゆけば企業は限りなく前進するものと考えてきた事は誤りで、仕事のやり方を変えない限り、即ち利益のある仕事を、利益のあがる方法で行わない限り、土俵を割らざるを得ないでしょう。

値引き受注は何もサービスではありません。値引きで他に迷惑をかけ、しかも自己の利益もちよめている事は、工事が出来る」と云う権利のみを主張し、義務を果たさない非組合員な行動であり、組合員としての自覚の不足であります。

昭和五十二年は組合と云う共同の力で我が業界を守り得る、凡ゆる方法を考えて、決して電気の組合は弱くないと云う力を誇り得る実績を創り上げたいと思ひますので、組合員各位の御協力をお願いしてやみませぬ。

各位の御家族従業員の皆様の御健闘を切にお願いして新年のご挨拶といたします。

役員会だより

第一回役員会

五一、四、二六

- 一、慶弔報告
 - (一) 渡島支庁経済部長死亡
 - (二) 中野電気代表者病氣入院見舞
 - (三) 西岡電気従業員死亡
 - (四) ヤマト電気工業所社長尊父死亡
- 二、貸付報告
 - 五社 一五五万円

- 三、各支部・部会報告・提案事項
- 四、会計決算見込みについて
- 五、総会の運営について
- 六、新規加入申込みについて

- (一) 榑小林電機商会(中渡島支部)
- (二) 榑松本電気工業(北支部)
- (三) ヒトシ電器(東支部)
- (四) 花田電気工事店(福島支部)

第二回役員会

五一、五、七

- 一、慶弔報告
 - (一) 榑日平電装社長死亡
 - (二) 運藤電気工業所代表者事故入院見舞
- 二、貸付報告 なし
- 三、会計決算及び予算について
- (一) 平井監事より監査の結果報告
- (二) 剰余金の処分案について

- 四、各支部・部会報告・提案事項について
 - (一) 内線負担金の徴収か賦課金の値上げかについて
 - 討議の結果、内線負担金の徴収で可決
- 五、総会及び永年勤続表彰式について

(一) 日時 昭和五十一年五月二十六日
総会 午前十時

表彰式 午後四時
費用 被表彰者一名につき二、〇〇〇円負担して貰う。

六、理事及監事の選出方法について

- (一) 監事については、総会において定款変更を提案し、一名増員したい旨提議し承認された。
- 七、新規加入申込みについて
- (一) 土田電気工業所(北支部)
- (二) 釣谷電気工業所(八雲支部)
- (三) ヒトシ電器(東支部)
- (四) トラス電工舎(西支部)
- (五) 高野電気工業所(中渡島支部)

- 以上五社について審査の結果承認された。
- 六、その他
 - (一) 管理人が退職するので、事務局長と交替する。

臨時役員会

五一、五、二四

- 一、電気互助会委員会の報告
- 二、北電引込工事、計器工事工料の値上げについて
- 三、DVラック 引込用金物の使用について
- 四、総会の運営について
- 五、任意積立金
 - 当初予定額二十二万円の半分の十一万円で打ち切り、剰余分については六月の精算時において返還することに決定。
- 六、計器板の価格改訂について
 - 原案どおり承認可決した。

第三回役員会

五一、六、一

- 一、慶弔報告
 - (一) 北日本電建翰類焼見舞
 - (二) 榑車谷電機工業所社長母堂死亡
- 二、貸付報告
 - 二社 七〇万円

三、理事長、副理事長選出について
新理事の互選の結果、理事長に大倉伸夫氏、副

理事長に猪股、伊東理事が選任された。但し、猪股、伊東両理事は理事辞退を申し入れしているので、就任の承諾を得られないときは、次点者を繰り上げる事にて承認された。

四、臨時総会について

(一)大倉理事長より予算編成基本計画の大綱を決めて欲しい旨申入れがあり、審議した結果、賦課金を月当り二、〇〇〇円値上げすることで承認可決した。

五、その他

(一)定款の変更(総代会の設定)について、次回役員会までに草案を作成すること。

臨時役員会

五一、六、一一

一、臨時総会について

(一)日時〓六月二十五日午後二時より

(二)場所〓大分軒ホテル

(三)式次第について〓原案どおり可決、

二、臨時総会提出議案について

(一)第一号議案(昭和五十一年度組合員に対する賦課金の改正について)

(二)第二号議案(昭和五十一年度事業計画並びに予算について承認を求める件)

(三)第三号議案(組合定款の改正について)

以上三項目について理事長より説明のうえ審議可決した。

三、新規加入申込みについて

(一)鹿名電気工業所(江差支部)

(二)銜三洋電工舎(東支部)

(三)函館電気工事所(西支部)

以上三社について審査の結果、(一)(二)について承認した。

四、その他

(一)事業者台帳の作成について

本年も事業者台帳の調査作成をするので協力して欲しい。

(一)社名シールの作成・幹旋について
(二)事務員退職による補充について
(三)アウトサイダーの取扱いについて

第四回役員会

五一、七、六

一、慶弔報告

(一)入江電気工事店代表者死亡

(二)岩本電気商会代表者尊父死亡

(三)高丘電気代表者尊父死亡

(四)田田電気商会代表者病氣入院見舞

二、貸付報告

三社 七〇万円

三、各支部・部会報告・提案事項について

(一)北支部〓理事と支部長は重任でもよい

(二)東支部〓支部役員の見定

(三)中渡島支部〓全右

四、各理事担当業務について

各理事の担当業務について審議の結果、別記の通り決定した。(次号掲載)

五、移動役員会

昭和五十一年度全道移動役員会が次の通り開催される。

(一)日時〓八月七日午後三時より

(二)場所〓洞爺湖畔ひふみ旅館

六、その他

(一)住友生命団体共済保険の加入促進について

保険会社の職員が支部会議に出席して説明するので極力加入して欲しい。

(二)北電の新材料金・新供給規程説明会

八月八・九日の二日間に亘り、説明会が開催されるので出席すること。

(三)計器板の使用について

証紙を貼付して居ない計器板については、八月三十一日以降使用出来ないことに注意すること。

第五回役員会

五一、九、三

一、慶弔報告
(一)大倉理事長母堂死亡

二、貸付報告

六社 二一〇万円

三、各支部・部会報告・提案事項

(一)東〓九月に移動支部会の開催

(二)中渡島支部〓引込線取付金具は、北電が支給するのが妥当でないか

(三)訓練部会〓(1)工事士試験の特訓(2)訓練校の炊事遠足の実施

四、昭和五十一年度全国家庭用電気設備安全運動の実施について

五、技術講習会の講師すいせんについて

六、三水会の提出議題について

(一)引込線取付金具の取扱いについて

(二)負担金工事の認印について

(三)電業所休日の代番について

七、計器函、計器板の使用について

最近電設資材店から計器函、計器板を購入して使用しているように見受けられるが、指定された函板以外を使用した場合は、改修工事の対象になるので充分注意して欲しい。

八、新規加入申込みについて

(一)金子電気商会(中渡島支部)

(二)榊平林組(北支部)

審査の結果(一)について承認した。尚、継続審査中の函館電気工事所についての加入も承認された。

九、その他

(一)小企業経営改善資金融資制度について

(二)消防設備施工研修会の開催について

(三)電気保安功労者に対する表彰について

(四)工事士手帳の注文について

第六回役員会

五一、一〇、五

一、慶弔報告

(一)村谷電気工業所代表者死亡

- 16日 北支部定例会議
- 17日 建設業災害防止協議会函館支部総会・役員会に出席
- 18日 中渡島支部定例会議
- 19日 西支部定例会議
- 20日 臨時三水会
- 21日 江差支部定例会議
- 22日 電気互助会委員会に大倉理事長出席
- 23日 札幌協組二十五周年記念式典に伊東理事出席
- 24日 連合会役員会に大倉理事長、伊東理事出席
- 25日 組合臨時総会(於大分軒ホテル)
- 26日 第四回役員会
- 27日 北電新料金に伴う供給規程の説明会
- 28日 北支部定例会議
- 29日 住友生命団体共済保険加入促進説明会
- 30日 東支部定例会議
- 31日 住友生命団体共済保険加入促進説明会
- 1日 西支部定例会議
- 2日 中渡島支部定例会議
- 3日 電波障害防止協議会に大倉理事長出席
- 4日 在函訓練校事務長会議に出席
- 5日 電気工事士試験(実技)特訓
- 6日 連合会移動役員会に出席(於洞爺)
- 7日 訓練校炊事遠足(於江差町陽島)
- 8日 労務改善シンポジウム大会に出席
- 9日 第五回役員会
- 10日 第四十五回三水会(於北電都雨荘)
- 11日 全国家庭用電気設備安全運動移動相談所
- 12日 江差支部定例会議
- 13日 福島支部定例会議
- 14日 全道協組事務長会議(於大沼)
- 15日 全国家庭用電気設備安全運動移動相談所(於函館グリーンプラザ)
- 16日 東支部移動会議

- 13日 中支部定例会議
- 14日 全国家庭用電気設備安全運動移動相談所
- 15日 北支部定例会議
- 16日 事業内訓練校対抗卓球大会
- 17日 連合会役員会に大倉理事長、伊東理事出席
- 18日 電波障害防止協議会に大倉理事長出席
- 19日 消防設備士施工研修会(於組合)
- 20日 第六回役員会
- 21日 事務局慰安旅行
- 22日 北支部定例会議
- 23日 連合会事業内訓練所連絡協議会に
- 24日 平井副校長出席(於小樽)
- 25日 連合会役員会に大倉理事長出席(於札幌)
- 26日 訓練校主任会議
- 27日 組合会計中間監査
- 28日 第七回役員会
- 29日 東支部定例会議
- 30日 訓練校主任会議
- 31日 雇用保険懇談会(於組合)
- 1日 中渡島支部定例会議
- 2日 渡島支庁業法立入検査
- 3日 訓練校技能照査打合会議
- 4日 渡島支庁業法立入検査
- 5日 サービス・セクター運営委員会
- 6日 十勝協組理事長合田勝一氏叙勲祝賀会に大倉理事長出席(於東京)
- 7日 北支部定例会議・忘年会
- 8日 全道技能競技大会函館地区予選打合会議
- 9日 電気互助会委員会に大倉理事長出席
- 10日 全道技能競技大会函館地区予選
- 11日 連合会役員会に大倉理事長、伊東理事出席
- 12日 連合会役員会に大倉理事長外三名出席

【組合員の異動変更事項】

- 15日 建設労働者雇用改善に関する法律等の説明会に出席 (於札幌)
 - 16日 第八回役員会
 - 17日 東支部定例会議
 - 18日 西支部定例会議
 - 19日 安全衛生協議会に出席(於北電)
 - 20日 御用仕舞
- (社名・代表者・住所)
- (新)
 - 一、(新)函館ビデオ社 山崎電気商会
 - 一、(新)坪電器商会 坪電器商会工事部
 - 一、(新)長川電機設備 長川電機
 - 一、(新)日平電装 函館市神山町四九一七 函館市鍛冶町一二二一
 - 一、代表取締役 梁川雄平 代表取締役 梁川鉄平
 - 一、(新)大成電業 (新)大成電業
 - 一、入江電気工事店 代表者 入江 宏
 - (旧)
 - 一、代表者 入江 嗣子 代表者 入江 宏

組合員消息

- 一、五月二十七日 (新)車谷電機工業所社長車谷和夫氏 母堂死去
- 一、六月十二日 岩本電気商会代表者岩本明博氏 尊父死去
- 一、六月十三日 高丘電気代表者田中彦一氏 尊父死去

一、七月二十七日 大倉有線電気(株)社長大倉伸夫氏 母堂死去

一、十月十七日 三興電機(株)社長石村岩一氏 母堂死去

一、十月二十一日 樽デンキの加野井社長加野井正之氏 尊父死去

一、十一月二日 樽川村電気工業所従業員古館一郎氏 交通事故死去

一、三月二十二日 運藤電気工業所代表者運藤武士氏 被災入院(五月中旬退院)

一、五月二十七日 北日本電建(株)屋類焼

一、六月七日 前田電気商会代表者前田平治氏 被災入院(八月初旬退院)

一、九月十一日 山岸電気商会代表者山岸勇氏 病氣入院(十月中旬退院)

一、九月十日 中沢電気工業(株)社長中沢一郎氏 病氣入院(現在入院中)

一、九月二十四日 (釜)吉田電気商会代表者吉田武雄氏 病氣入院(十月下旬退院)

一、十二月二日 樽大成電業社長岸部博氏 病氣入院(一月下旬退院)

節電にご協力を

お願いいたします

札幌通商産業局
北海道
北海道電気利用合理化委員会
北海道電力

追悼記

昨年亡くなられた故梁川(備日平電飾)故入江(入江電気工事店)故村谷(村谷電気工業)の三氏の御冥福を祈り、ここに略歴と追悼の記を述べ生前の姿を偲ぶ次第です。



故 梁川鉄男氏は昨年四月二十五日死去されました。氏は大正二年函館市に生まれ、当時の函館中学校から東京上智大学に学び、終戦

復員後直ちに電装電飾の技術にとりくみ、昭和三十一年十二月に組合に加入しました。社業は子息の梁川雄平氏が継いで居ります。



故 入江宏氏は昨年六月十三日に死去されました。氏は昭和二年十一月函館市に生まれました。函館H業学校卒業後、大鎌電気(株)、旭電

気工業(株)で技術を磨き、昭和四十一年十一月組合に加入しました。社業は奥様の入江嗣子さんが継いで居ります。

故 村谷京二氏は、昨年十月三日に死去されました。氏は大正十四年五月旧樺太に生まれました。

昭和十八年四月、叔父さんの太陽電気商会(小樽)に勤務して以来、(北)弘電社、北斗電気(株)と一途に電気技術の道を歩み昭和四十三年三月組合に加入されました。

三氏の組合並びに業界に残された不滅の業績を偲び、ご遺族の方々から心からおくやみ申し上げ、故人の御冥福をお祈り致します。

新加入組合員の紹介



大島電気工業
大島 芳勝
明治四十四年九月一日生
函館市桔梗町三三二一七四
電話 四七一五一七



釣谷電気工業所
釣谷 修逸
昭和二十二年十月十三日生
茅部郡森町字森川町二八一
電話 〇三七四二〇四三九



高野電気工業所
高野 末勝
昭和十九年五月十六日生
上磯郡上磯町字東浜町
三六〇
電話 〇三七三三四六六〇

昭和三十五年四月(株)北弘電社、四十二年一月大鎌電気(株)、四十四年十月樺電工業(株)を経て昭和五十一年四月八日加入



花田電氣工事店
花田 秀夫

昭和十年六月八日生
松前郡福島町字福島二七一
電話〇三三九七二七六六
昭和三十四年八月谷電氣商会、四十六年四月石島電
気協を経て昭和五十一年五月十七日加入



ヒトシ電器
吉岡 等

昭和二十四年四月
十六日生
函館市日吉町二丁目
三八一八
電話 五四一〇五八二
昭和四十三年八月、埼玉県仲村電氣商会を経て昭和
五十一年四月二十一日加入



トラス電工舎
熊谷 浩四郎

大正十一年六月十二日生
函館市栄町三一一五
電話 二二一七五〇四
昭和二十二年六月北斗電氣協を経て昭和五十一年五
月加入



(有)松本電氣工業
代表取締役
松本 清彦

昭和十六年七月十九日生
函館市昭和町二八三一〇
電話 四二一六四六五
昭和三十二年四月奥村電氣商会、三十五年六月川口
電氣協、四十六年一月北斗電氣協を経て昭和五十一年
五月二十日加入



(有)三洋電工社
代表取締役
三浦 恭典

昭和十五年十月
二十五日生
函館市昭和町一九四一七七
電話 五七三三三八
昭和三十五年四月東京東神電氣工業協、四十一年十
一月牧電氣工業協、四十五年十月大鎌電氣協を経て昭
和五十一年十月加入



土田電氣工業所
土田 政雄

昭和二十四年六月九日生
函館市赤川通町一八三一
二六九
電話 四六一三八九九
昭和四十五年十月(有)石垣電氣工事店、四十八年二月
品沢電氣協を経て昭和五十一年八月十九日加入



蛭名電氣工業所
蛭名 勝幸

昭和十九年十一月十日生
松山郡江差町大字泊村
六二一一
電話〇三三二二〇六二九
昭和四十一年八月共栄電氣工業協、四十九年八月(有)
本間組を経て昭和五十一年十一月加入



金子電氣商会
金子 勝悟

昭和十七年十月
二十三日生
亀田郡七飯町字大沼八六七
電話〇三六七一六一七
昭和三十九年四月中野電氣商会、四十五年六月山岸
電氣商会、四十七年三月入江電氣工事店を経由して昭
和五十一年十月加入



函館電氣工事協
代表取締役社長
佐藤 輝夫

大正十五年二月
二十五日生
函館市千才町二十四一十六
昭和四十五年三月会社創立し、五十一年六月より組
合に加入なお、現代表者は梶原氏、小池氏に次いで三
代目です。

総会後半歳の歩み

◎総会・役員改選

五月二十六日の定例総会では、議長佐々木三男氏、副議長に駒井亀太郎氏を選出後議事に入ったが、事業経過報告及び予算審議の過程で、毎度の如くに異論続出し、会場に持ちこんだ六法全書をたてにたった法律論や手続論まで飛び出して、対応する理事者側の準備不足と、説得力に欠ける点もあって、予算案の財源として賦課金値上げに代わる工事手数料設定の案が、表決の結果否決されたことにより、事実上の理事者不信任とうけとめ、予算案審議を中断して、任期満了に伴う役員改選に入った。連記制による投票の結果左記の十五名が理事に、更に監事の投票に移り、平井行衛氏と坪光雄氏が当選した。その後予定時間を大巾に超過した為、急ぎ恒例の永年勤続従業員表彰式を行なった渡島支庁長(代理) 函館市長(代理) 北電村岸支店長他関係関連の来賓列席のもとに、別記の三九名が表彰をうけ永年の努力を讃えられた。次いで懇親会に移り予定時間まで歓談して散会した。

理事 大倉 仲夫

池田 唯吉
佐々木 三男
平沼 智子
佐々木 請作
扇谷 巳之作
伊東 幾郎
日計 文雄
岩越 勲
猪股 貫一

◎臨時総会

定例総会に於いて五十一年度予算案否決のまゝ役員改選その他の予定事を挙行したので、六月二十五日再度臨時総会を招集し、横井雄吉氏議長に副議長西岡大成のもとに大分軒ホテルに於いて午後二時より行われた。ここでは工事手数料案に代わる賦課金値上げ案の審議と、かねてより組合員の一部に要望のあった総代制を実施して、総会の正常な運営を計り、一部の声の大きな少数意見に雷同しがちな慣習を打破して、組合員の真意を引き出して是々非々の適正な組合運営の一助にしよう、新役員会での素案が提出された。両案の審議途中、欠席組合員が賦課金値上げ反対その他の意図をもった要望書を、代理者が読み上げる等の場面もあったが、とも角、理事者側提出の賦課金値上げを含む予算案は通過し、総代制の案件も大多数の賛成で成立した。爾今の各支部での支部会議に於いて、支部員の人数に見合う代議員の選出を行うことを確認して臨時総会は閉会した。

監事 細川 政明
奈良 正
吉田 要
高橋 勝英
森谷 勇一
坪井 行衛
平井 光雄

◎役員辞退

定時総会後の第一回役員会に於いて、さきに選任された役員の内、猪股、伊東、日計の各理事は欠席のまゝ役員会宛に、理事の就任辞退の意向が非公式に伝え

られた。この旨をうけて役員会で討議の結果「改選前に辞退したのならとも角として、選任後に於ける辞退は前例がない」と、これを認めず強力に慰留につとめることとし、出席理事の互選でとり敢えず正副理事長を選ぶこととした。理事長は大倉前理事長の再任と決定したものの、副理事長に選ばれた猪股、伊東両氏は前述の如く辞退ということで、種々協議の末に、理事長のみ決定し副理事長は保留しておいて、両氏を説得して副理事長に就任してもらおう事に意見がまとまった。

その後約三ヶ月間、辞退した三氏に対し、大倉理事長その他の理事が再三にわたり慰留説得につとめたが三氏の「一身上の都合」もしくは「健康上の問題」との理由での辞意が固く、ついに十月の役員会に於いてこれ以上役員会の組織や運営を空白にして置く訳にいかないとの判断で、説得を断念し、副理事長にはさきの互選での順位により、細川、吉田両理事を繰上げて就任させ、大倉理事長を補佐することとした。

◎定款改訂

六月二十五日の臨時総会で可決の結果、総代制にふみきった事に付帯して、当組合の定款を全面的に改訂することとなり、直ちに事務局では、中小企業団体中央会の指導のもとに着手した。なにし昭和二十年代前半の古い型の定款で、内容的に字句の表現やゴロの悪い処が多いため、再度修正する事を条件に十二月四日にとり敢えず総代制に移行する定款として認可になった。修正の件は五十二年度の常総代会で諮問し、再度改訂されることとなる。

永年勤続者表彰名簿 (表彰式 昭和51年5月26日)

事業所	氏名	事業所	氏名	事業所	氏名
勤続30年以上 1名		日本電設工業(株)函支	柳田辰夫	北邦電気(株)	伊藤春吉
(株)北弘電社函支	山本吉太郎	樺電工業(株)	房前稔	(株)高橋電設工業所	小向富士男
勤続25年以上 3名		〃	阿部秀夫	協信電気工業(株)函支	日向孝四郎
樺電工業(株)	中村哲也	〃	貴田秀雄	日本電設工業(株)函支	西山和夫
(株)北弘電社函支	三浦忠	(株)北弘電社函支	中田進	(株)原田電気商会	藤木光雄
〃	佐野公子	〃	佐藤洋一	樺電工業(株)	島田竜一
勤続20年以上 2名		〃	笹森利章	〃	泉良視
共栄電気工業(株)	中川末子	〃	井上勝安喜	平野電気工業所	木下隆
樺電工業(株)	名平光正	〃	政尹夫	(株)北弘電社函支	丸山幸秀
勤続15年以上 16名		〃	泰俊一	山田電気工業	白岩秋芳
大倉有線電気(株)	渡辺政暉	山田電気工業	秋田正夫	函館拓北電業(株)	小塚洋子
共栄電気工業(株)	増川勇藏	勤続10年以上 17名		〃	瀬川進
〃	松永宏行	大倉有線電気(株)	金田倫幸	〃	島田哲男
三興電機(株)	岡田昌介	共栄電気工業(株)	浜谷秀明	〃	天竺桂賢
〃	渋谷薫	〃	近藤勝治		

電気工事業法に基く

立入検査実施さる!!

昨年十一月二十五日、十二月二・三・四日の四日間
に亘り、函館市内の二十九業者について、渡島支庁担
当官により電気工事業法に基づく立入検査が行なわれ
ました。

検査の結果、特に指摘を受けた業者は五件で、その
うち四件は工事整理簿の未記載、未整理、一件は登録
未更新です。

全般的にみますと、電気用品取締法の違反とか、指
定器具(メガー・アーステスター・テスター)の備付
けがないという違反はありませんが、登録標識・届出
標識について、電気工事業法第二十五条の規定により
「営業所及び電気工事の施工場所ごとに、その見やす
い場所」に掲げなければならない(解釈上からは店頭
)とありますが、大半は事務所の奥に掲げてあったり
またその記載事項が建設工事業許可の更新、電気工事
業登録の更新あるいは主任工事士の変更等があったに
もかわらず訂正されて居らないのが殆んどです。

又建設業の許可を受けて電気工事を行なう者は、届
出をなし、届出業者となる訳ですが、この場合は、店
舗現場ともに、建設業許可と電気工事業届出の二枚の
標識を掲げなければならない事になって居りますが、
大半は、建設業許可の標識より掲示をして居りなかつた
り甚だしいのは、建設業許可と電気工事業登録の標識
を並べて掲げているものもあります。

工事整理簿の記載については、電気工事業法が施行
された昭和四十五年十一月から義務づけられて居り、
万が一、事故のあった場合の証拠書類にもなりますの
で、必ず励行して下さい。又、今回の検査では余り
詳しく調べませんでしたが、工事整理簿はどうやら記
載されては居るが、図面の保管が悪く、どこにある
のかわからない状態が大変多く見受けられます。

電気工事業法第二十六条(帳簿の備付け等)の規定
では

- ① 注文者の氏名または名称および住所
- ② 電気工事の種類および施工場所
- ③ 施工年月日
- ④ 主任電気工事士等および作業者の氏名
- ⑤ 配線図
- ⑥ 検査結果の記録

を五年間保存しなさいということになって
居りますので充分ご注意下さい。

最近、建設業許可の更新手続きを忘れたという業者
が見受けられますが、このような場合、電気工事業届
出も無効になりますので、絶対忘れないで下さい。

又、新規に建設業許可を受けた業者は、電気工事業
登録を廃止し、届出をしななければなりませんのでご注
意して下さい。

特に、建設業許可の事務は、当組合の事務局を經由
しないためにこれらの事を把握出来ませんので、各自
忘れないで、その旨事務局に申し出で、所定の手続き
をすませて下さい。

節電にご協力を

お願いいたします

札幌通商産業局
北海道電気利用合理化委員会
北海道電力

“電気保安功労者”の表彰



(札幌通商産業局長賞)

(株)工藤電気商会



(北海道電気安全委員長賞)

(有)伊藤電気店

昭和五十一年度電気保安功労者(電気工事業者)として、前記の二氏がそれぞれ晴れの表彰を受けました。これは、永年電気安全について、保守・保安の運営並びに教育が充分に行なわれて居り、他の模範として認められたもので、普段の努力の賜とお喜び申し上げます。

“渡島地方技能尊重協議会”の表彰



訓練校主任指導員

(有)吉岡電気工業所吉岡成彰氏

永年に亘って優秀な技能をもって業界並びに産業の発展に寄与し、技能者の模範として認められたもので、渡島地方技能尊重運動推進協議会辻才次郎会長より表彰されました。心からお喜び申し上げます。

“組合で取扱っている保険のいろいろ”

1. 事業主及び従業員の災害に対する保険

名称	保険料及び加入口数	死亡保険金(1口に対し)	休業補償(1口に対し)	障害補償(1口に対し)	加入者数	加入人員
大同生命 団体保険	1口 月額 480円 2口まで	業務上の災害 100万円 その他 50万円	業務上の事故により仕事に従事できない場合最高728日を限度として1日につき500円支給される	障害の程度により 25万円~100万円	102社	470名
住友生命 団体保険 (連合会)	1口 月額 460円 5口まで	災害(業務上外を問わず) 200万円 その他 100万円	不慮の事故により入院した場合最高120日を限度として1日につき1,500円支給される	障害の程度により 10万円~100万円	95社	447名
興亜火災 労災保険	年額 7,761円	業務上の災害 1,000万円 通勤災害 100万円	なし	1級(1,000万円)~ 8級(50万円)	37社	410名

2. 退職金制度

名称	保険料及び加入口数	支給例		備考	加入者数	加入人員
		掛金	支給額			
安田生命 企業年金	1口月額650円で2口以降1口増すごとに500円 5口まで	1口 月 650円	10年—72,480円 30年—424,320円		48社	169名
日本生命 企業年金	1口月額 500円 5口まで	1口 月 1,000円	10年—144,930円 30年—886,540円		6社	24名
中小企業 退職金共済	800円から10,000円 の間の19種類	月 1,000円	10年—199,160円 30年—1,238,070円	国の援助によって行なわれている従業員のための保険です。加入後1年以内の退職は支給されません	10社	71名
小規模企業 退職金共済	500円(1口)~ 10,000円(20口)の 中から	月 10,000円	10年—1,943,000円 30年—12,601,000円	国の援助によって行なわれている事業主のための保険です。退職金は退職の理由によってそれぞれ異なります	10社	10名

3. 第三者に対する賠償の保険

種類	内容説明	加入数
賠償 責任保険	工事中及び工事完成後に、工事の施工の欠陥に起因して事故が発生し、他人に障害を与えたり、他人の物をこわしたために支払う損害賠償金を支払う保険です。保険料は年間工事高と、てん補限度額により算出されます	4社
自動車保険	従来の自動車保険の外に新しく「自家用自動車保険」が発売されました。この保険は対人 対物・塔乗者・自損事故・無保険者・傷害・他車運転の各保険がセットになつており、人身事故の場合、契約者の申し出により専門知識をもった保険会社の担当社員が示談交渉をお受けして事故の解決にあたります。	

なお、詳しくお知りになりたい方は事務局にお問い合わせ下さい。

こんなに違う

平沼智子

この度、東京で土地所有の番付をみたので写して来た。
た。

小一条院藤原忠平（NHKの平将門の御主人）

甲子園の球場 一万八千坪

六義園（柳沢吉保の別邸で将軍も来た所） 一万二千坪

日比谷公園 四万七千坪

エキスポランド 四万七千八百七十坪

紀の国屋文左衛門 五万二千二百七十坪

児玉誉士夫邸 四万坪

〃〃別荘 七百九十坪

田中角栄邸 三千八百六十坪

小佐野賢治邸 二千五百坪

ぼくんち 五千坪

ニヤンとマアたまげた。 ねこのひたいDK

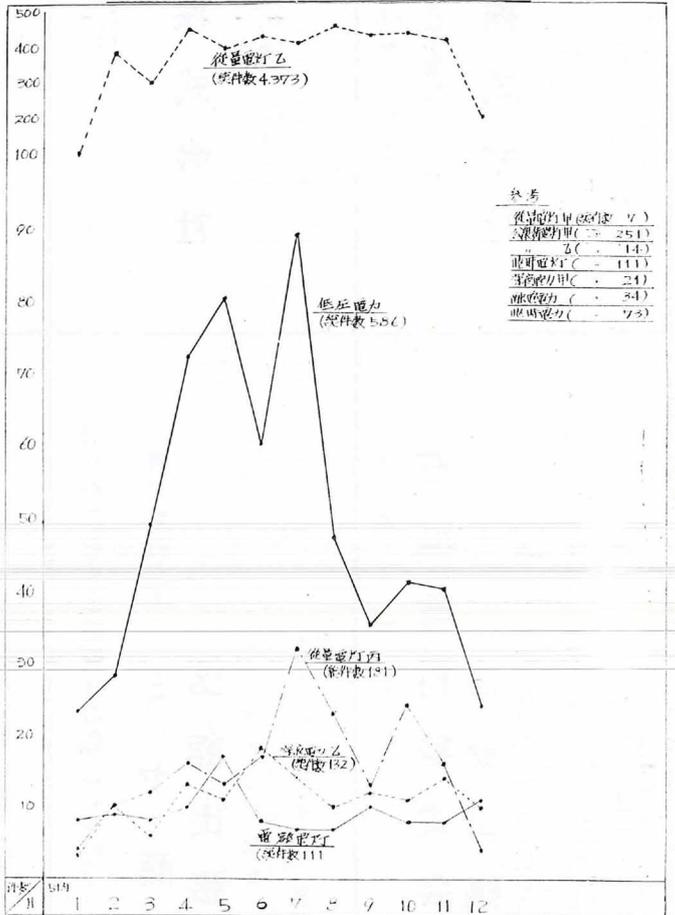
【編集後記】

◎ 押しこめてからの新内閣が決り、低迷経済を打破すべく、景気浮揚にむかって発進した新しき年ですが、ひとふんばりも、ふたふんばりもしないと我々中小企業者にとって、矢張り大変な年のように思っています。ここは一番、好ましい方向に脱皮したいものです。

◎ 新年早々、過ぎし半年の諸々をふりかえるなど、編集部としてまことに汗顔の至りですが、何しろ事の結着がつかぬ内は記事にする訳にもいかぬ事情もあり、さりとて『いなづま』が幾年月経てみると結局は、正式記録のほかには当組合の歴史を刻む唯一の機関誌とすれば、事のよしあしは別として、書きとめておくべき事は書かねばならぬと思っております。

『いなづま』の発刊が大巾に遅れた事を深くお詫び

組合窓口における電設工事主要種別受付件数の推移



昭和51年1月～12月31日

する次第です。

◎ 会議や座談会等で、我々ら充分に、その内容と筋道を整えたと思っても、発表し始めても、話している途中で質問が入ったり、ちよっとした言葉尻をとらえての反対意見が飛び出し、発言を横どりされたり話題を変えられたりする事がよくあるのは、おおよその人は体験済みではなからうか。そうなるとう最後の結論まで話し終らせることは到底おぼつかなくなる。途中で断ち切られたまゝで自分の意見を判定される為、ひどい時は自分の云わんとする事が正反対に受けとられ、大変な誤解を受けることにもなりかねない。

最近「コミュニケーションを盛んに」といわれるが独演会でもない限り、自分の考えを正しく話して伝える事は仲々困難なことである。時には逆効果にもなる。その点文章は他から邪魔されることなく、最後

まで自分の論理と結論を伝えることが出来る確かな方法の一つと思う。

◎ 『いなづま』の編集を担当してから、はや十年がくる。十年の歳月は、我々を一人前にしてくれた先輩諸氏は残り少くなり、又同じ時代に苦勞を共にした職友も数える程になってしまった。若手の組合員が半数以上を占める時代が来たことも歳月の流れを如実に物語っている。

その時その世相により『いなづま』の内容も違っているが、これらどんな世の移り変わりがあろうか、これからの『いなづま』が物語ってくれるであろう。歴史のページを書き残すことが出来る自分は幸せである。

本年もよろしくお願い申し上げます

あかるい明日を技術でひらく

東芝電材株式会社

函館営業所

040

函館市大縄町二十二番十四号
電話 函館 ④ 二二二四一

新しい住まいづくり

松下電工株式会社

函館営業所

函館市昭和町三九六の一
電話 函館 ④ 五八二一一

工事材料・電化製品

丸晃電気株式会社

函館市西桔梗町五八九・四九
電話 ④ 一三一一三

全道随一の照明設備センター

電設機器資材の総合電機卸

大興電機株式会社

本社 函館市西桔梗町五七〇
電話 ④ 六二一一一
照明 函館市千才町十九の三
電話 ② 七一一四八
出張所 札幌・八雲・福島

総合卸商

隆東電機株式会社

函館市西桔梗町五八九・一〇八
電話 ④ 六二二二六

電設資材・機電総合卸

進和電機株式会社

040 函館市松川町三四一・一三
電話 ④ 六一一三一

明日をひらく電設資材の総合卸商社

株式会社工ミヤ商会

函館出張所

函館市豊川町七番二八号
電話 ② 三〇二一一 (代表)
本社・札幌・支社・東京・営業所・釧路
出張所・苫小牧

電気工事材料

石垣電材株式会社

函館出張所

本社 〇〇〇 札幌市中央区北三条西三丁目一
T (〇一一) 三三一九一
本店 〇〇〇 苫小牧市末広町七番地
T (〇四四) 四一四二七
出張所 〇〇〇 函館市八幡町二〇番一三
T (〇三三) 四一三三三